



news release

北海道コカ・コーラボトリング株式会社

〒004-8588 札幌市清田区清田一条一丁目2番1号
[URL] <http://www.hokkaido.ccbo.co.jp/>

2009年3月19日

電光掲示板付き自動販売機を活用した情報の提供

みち 「おしらせ道ねっと」の運用拡大 【三笠市、深川市、長沼町】

—各市町村、北海道開発局札幌開発建設部との協働事業—

北海道コカ・コーラボトリング株式会社（本社：札幌市清田区 社長：角野 中原）は、国土交通省北海道開発局札幌開発建設部、及び市町村との三者協働による「道の駅」での電光掲示板付き自動販売機を活用した情報提供事業「おしらせ道ねっと」を、2009年3月24日（火）より、三笠市の「道の駅 三笠」及び深川市の「道の駅 ライスランドふかがわ」、3月25日（水）より長沼町の「道の駅 マオイの丘公園」において運用を開始しますので、お知らせします。

この運用は、国土交通省北海道開発局と当社が、「災害に強いまちづくり」「魅力あふれる北海道観光の形成」等の共通認識に立ち、「コミュニティの充実強化」「周辺地域相互との連携」「情報通信機能の整備」「競争力ある美しく個性的な北海道の実現」等に向けて協働することを目的とした協定に基づくものです。

「おしらせ道ねっと」は、災害時における道路利用者への迅速な情報提供に取り組んでいる北海道開発局、「道の駅」の管理者である市町村等、並びに自動販売機の設置者である当社の三者が連携して、道路利用者への新たな情報提供手段として実施するものです。

「おしらせ道ねっと」の具体的な取り組み方法としては、「道の駅」に設置する当社の電光掲示板付き自動販売機を通じて、情報を管理する各市町村（三笠市、深川市、長沼町）から、パソコンの遠隔操作により、「道路情報」「地域情報」「イベント情報」等の情報を提供します。

また、災害発生時には、両市から同様の遠隔操作により、自動販売機内の飲料を無料で提供いたします。

協定書手交式及び運用開始のお知らせ

2009年3月24日（火）

○午前10時より

場 所：三笠市役所（三笠市幸町2番地）

出席者：三笠市長

小林 和男

北海道開発局札幌開発建設部長

川村 和幸

当 社 道央支店長

川村 一二

※協定書手交式終了後「道の駅 三笠」（三笠市岡山1056番地の1）にて運用開始のお披露目（点灯式）を行います。

○午後2時00分より

場 所：深川市役所（深川市2条17番17号）

出席者：深川市長

山下 貴史

北海道開発局札幌開発建設部長

川村 和幸

当 社 道央支店長

川村 一二

※協定書手交式終了後「道の駅 ライスランドふかがわ」（川市音江町字広里59番地7）にて運用開始のお披露目（点灯式）を行います。

2009年3月25日（水）

○午前11時より

場 所：「道の駅 マオイの丘公園」（長沼町東10線南7番地）

出席者：長沼町長

戸川 雅光

北海道開発局札幌開発建設部長

川村 和幸

当 社 道央支店長

川村 一二

※協定書手交式終了後「道の駅 マオイの丘公園」（長沼町東10線南7番地）にて運用開始のお披露目（点灯式）を行います。

当社は、これまで、北海道に提案し道民運動となった「子どもの安全を見守る運動」を推進するほか、自動販売機に住所表示ステッカーを貼付しています。

また、北海道並びに各自治体とは、災害時の飲料供給や、電光掲示板付き自動販売機により、平常時から防災情報や地域情報を配信して地域住民の防災意識の高揚をはかり、災害発生時には緊急情報や災害情報などの配信や機内飲料の無料提供を行うなど、地域防災力強化を目指した取り組みを展開しています。 【北海道並びに道内51市町村 159箇所】

そのほか、電光掲示板付き自動販売機を活用して、

- ・北海道警察との協働により、日頃から地域の防犯意識を高め、更なる安全・安心な地域づくりを目指し防犯広報や身近な生活犯罪情報などを発信する「防犯ほっとインフォメーション」活動

【札幌方面9警察署、函館方面2警察署、北見方面1警察署、旭川方面2警察署 管内67台運用】

- ・旭川市との「魅力的なまちづくりに関する基本協定」に基づき、旭川市民や同市を訪れる観光客の方々へ、旭川エリアの魅力や、行政情報・観光情報・旭山動物園情報などを配信する「デジタル通信 あさひかわ」 【旭川市内 7箇所】

- ・札幌市清田区との「清田区まちづくりパートナー協定」に基づき、清田区役所から、区政情報やお知らせなどを配信する「きよっち情報ステーション」

【札幌市清田区内 3台運用】

- ・函館市との「協働・共創のまちづくりに関する協定」に基づき、函館市役所から、「函館開港150周年カウントダウン」とそれに伴うイベント情報などを函館市民や観光客の方々に提供する「函館情報ステーション」

【函館市内 6台運用】

などを展開しています。

当社は、「変化への挑戦～北の大地とともに～」をスローガンに、環境保全活動を通じて、持続可能で、安全・安心な社会の実現を目指しております。

これからも、次世代を担う子どもたちに、将来の地球の姿を考える場を提供することや、安全で安心な地域づくりを応援する取り組みを、地元企業として、事業活動を通して継続的に推進してまいります。

■「おしらせ道ねっと」運用場所 (「道の駅」等 53箇所)

・札幌開発建設部管内 (14箇所)

歌志内市(道の駅 うたしないチロルの湯)、奈井江町(道の駅 ハウスヤルビ奈井江)、恵庭市(道の駅 花ロードえにわ)、幌加内町(道の駅 森と湖の里ほろかない)、秩父別町(道の駅 鐘のなるまち・ちっぷべつ)、雨竜町(道の駅 田園の里うりゅう)、浦臼町(道の駅 つるぬま)、北竜町(道の駅 サンフラワー北竜)、札幌開発建設部本部庁舎、芦別市(道の駅 スタープラザ芦別)、滝川市(道の駅 たきかわ)、三笠市(道の駅 三笠)、深川市(道の駅 ライスランドふかがわ)、長沼町(道の駅 マオイの丘公園)

・小樽開発建設部管内 (16箇所)

ニセコ町(道の駅 ニセコビュープラザ)、余市町(道の駅 スペース・アップル余市)、俱知安町(俱知安センター)、蘭越町(道の駅 らんこし・ふるさとの丘、道の駅 シルブラザ・港)、喜茂別町(道の駅 望羊中山)、積丹町(積丹センター)、岩内町(道の駅 いわない)、黒松内町(道の駅 くろまつない)、寿都町(道の駅 みなとま~れ寿都)、真狩村(道の駅 真狩フラワーセンター)、赤井川村(赤井川センター)、留寿都村(道の駅 230ルツツ)、島牧村(道の駅 よってけ!島牧)、神恵内村(リフレッシュプラザ 温泉998)、小樽開発建設部本部庁舎

・函館開発建設部管内 (7箇所)

乙部町(道の駅 ルート229元和台)、江差町(道の駅 江差)、福島町(道の駅 横綱の里福島)、せたな町(道の駅 てっこいランド大成)、上ノ国町(道の駅 上ノ国もんじゅ)、厚沢部町(道の駅 あっさぶ)、函館開発建設部本部庁舎

・旭川開発建設部管内 (7箇所)

旭川市(道の駅 あさひかわ)、名寄市(道の駅 もち米の里☆なよろ)、美深町(道の駅 びふか)、中川町(道の駅 なかがわ)、当麻町(道の駅 とうま)、剣淵町(道の駅 絵本の里けんぶち)、音威子府村(道の駅 おといねつぶ)

・網走開発建設部管内 (5箇所)

湧別町(道の駅 愛ランド湧別)、上湧別町(道の駅 かみゆうべつ温泉チューリップの湯)、遠軽町(道の駅 まるせつ、道の駅しらたき)、網走市(道の駅 流氷街道網走)

・釧路開発建設部管内 (4箇所)

羅臼町(道の駅 知床・らうす)、白糠町(道の駅 しらぬか恋問)、弟子屈町(道の駅 摩周温泉)、厚岸町(道の駅 厚岸グレメパーク)

(ご参考)

■ 電光掲示板付き自動販売機の特徴

当社は、地域貢献活動の一環として、「電光掲示板付き自動販売機」の導入を進めております。この自動販売機は、電光掲示板を通じて文字情報を表示する事が可能で、平常時は速報ニュースやお知らせなどを、緊急時には災害情報を表示することができます。また、災害時に遠隔操作によって無料で清涼飲料水を提供すること（フリーベンド）が可能です。

1. NTTドコモのFOMAを利用し、インターネット接続によるタイムリーな情報提供
 - ①ニュース配信
 - ②時報
 - ③各自治体からのお知らせ
 - ④災害情報
2. 災害時、パソコンからの遠隔操作により機内飲料水の無料提供が可能

<本件に関するお問い合わせ先>
北海道コカ・コーラボトリング株式会社
広報・CSR推進部 広報課
TEL 011-888-2091